

けんこう静岡

第146号

令和3年
(2021年)
7月1日(木)

季刊 1部50円 年200円
(送料税込)

発行所
公益財団法人 静岡県予防医学協会

http://www.shsa.net/

(静岡事務所)	〒421-1292	静岡市葵区建徳1-3-43	(054)278-7716
(藤枝健診センター)	〒426-0053	藤枝市善左衛門2-11-5	(054)636-6461
(総合健診センター)	〒426-8638	藤枝市善左衛門2-19-8	(054)636-6460
(沼津事務所)	〒410-0011	沼津市岡宮1210-1	(055)921-1934
(浜松健診センター)	〒435-0006	浜松市東区下石田町951	(053)422-7800

発行責任者 石黒 満 印刷 松本印刷機

「感染症対策局の新設」

新型コロナウイルス感染症対策の推進

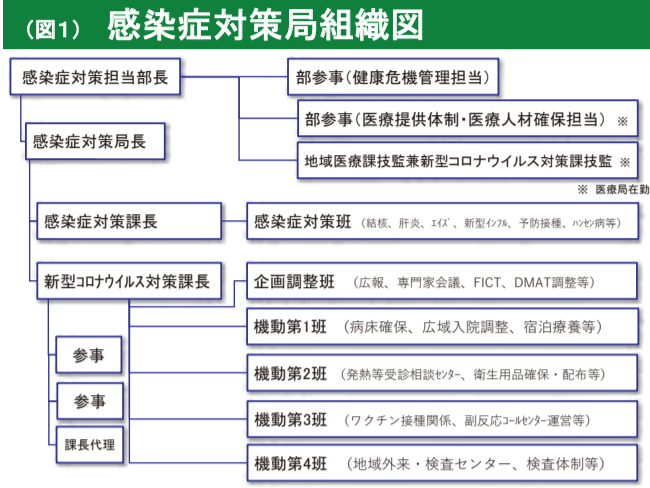


静岡県健康福祉部感染症対策局長 青山秀徳

はじめに

日頃より、静岡県の保健医療行政に御理解、御協力を賜り感謝申し上げます。

県では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた新たな体制整備として、令和3年度の組織改編において、「感染症対策担当部長」を設置し、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策を一元的に担う体制として、健康福祉部内に「感染症対策局」を設置しました(図1)。



感染症対策局の概要

今回は、新設した感染症対策局の組織の概要と関係する施策について御紹介いたします。

新設した感染症対策局は、局長に加え、医師である「健康危機管理担当参事」を配置し、昨年度までの医療局疾病対策課から感染症対策班を独立させた「感染症対策課」と、新型コロナウイルス感染症の対策に専従する「新型コロナウイルス対策課」の2課体制の構成となつてい

ます。

それぞれの課の業務を紹介します。

まず、感染症対策課ですが、新型コロナウイルス感染症以外の感染症全般を所管しています。主な取組としては、感染症予防法に基づく感染症のまん延防止を図るため、結核、ウイルス性肝炎、エイズ、性感染症などへの対応のほか、市町が実施する定期予防接種における相互乗り入れなどの体制整備を支援しています。

開催が予定される東京オリンピック・パラリンピックですが、世界的な国際イベントの開催により、新型コロナウイルス感染症のほかに、エボラ出血熱や中東呼吸器症候群(MERS)などの新興感染症や、デング熱やジカウイルス感染症など蚊がウイルスを媒介する感染症等、海外からの輸入感染症の発生のおそれが高まります。このため、国と連携し、感染症の発生動向の監視による患者発生早期把握に加え、県内のオリンピック・パラリンピック競技会場の周辺における感染症を媒介する蚊の定点モニタリングの強化による迅速な防疫措置により、まん延の防止を図ってまいります。

かつて「亡国病」と言われていた結核は、予防対策の強化に加え、生活水準の向上、医療技術の進歩により、患者の7割以上を占める高齢者への対応を始め、国際化の進展による外国人患者割合の増加や、薬剤耐性結核への対応など、問題が多様化・複雑化している状況にあります。今後も、結核に対する正しい知識の啓発、医療従事者を対象とした研修会などを継続して実施することにより、早期発見や治療の完遂を目指してまいります。

ウイルス性肝炎は、自覚症状があまり無いため、適切な治療を行わないまま放置すると慢性化し、肝硬変や肝がんといったより重篤な病態に進行するおそれがありますが、早期発見と適切な治療でその進行を防ぐことができます。県では、肝炎患者等の経済的負担を軽減するため、肝炎医療費に加え、肝がん・重度肝硬変医療費に対する助成も行っていきます。県内市町、

保健所及び県委託医療機関では、無料で肝炎ウイルス検査ができますので、県民の皆様は、生涯に1回は検査を受けるようお願いいたします。

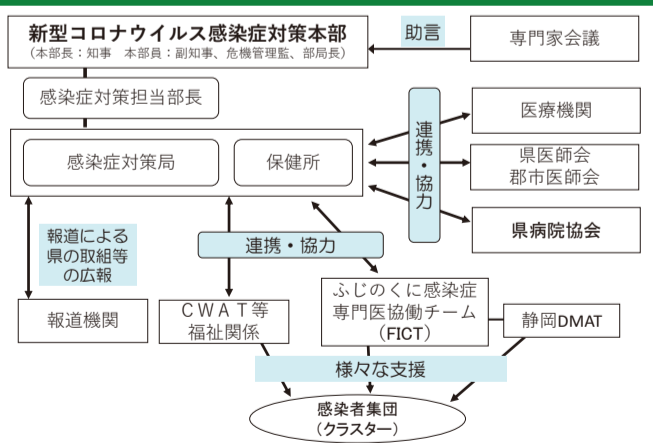
この他、エイズや性感染症についても、正しい知識の普及啓発に努めるとともに、安心して定期予防接種が受けられるよう、接種前後の医療相談体制の整備などを行ってまいります。

次に、新型コロナウイルス対策課ですが、これは、組織名称のとおり、新型コロナウイルス感染症対策に特化した特命組織です。具体的な取組としては、検査体制の充実、市町へのワクチン配分と接種事業への支援、発熱等受診相談センターの運営、医療機関における病床確保、軽症者用療養施設の管理・運営、クラスター発生時の対応などとなります。日々、県内各地での感染者発生状況と地域の医療提供体制を把握し保健所と緊密に連携をとりながら、陽性患者の一人ひとりが安心して療養できるように取組を進めてまいります。対策を進めるに当たっては、これまで、専門家の先生方の御助言や医師会、病院協会、看護協会をはじめとした医療従事者の皆様との連携、報道機関による積極的な情報発信など、多くの関係者の皆様との協働により取組を進めることができっております(図2)。

さて、今後、一般向けのワクチン接種が本格化してまいります。ワクチンの安定供給や接種に当たっての医療人材の確保など様々な課題がありますが、一日でも早く必要な方への接種を進め、新型コロナウイルス感染症の社会全体の流行の抑制を目指してまいります。

新型コロナウイルス感染症の流行により世界は大きく変貌しつつあります。これまで当たり前であったマスクなしでの生活、人と人との接触、自由な国内外への移動などが大きな制約を受けています。マスクや消毒液といった医療品や生活必需品が一時的に不足する事態がおきてしまった一方、ICT技術を活用したWEB会議や在宅勤務など、新たな働き方が急速に広が

図2 新型コロナウイルス感染症対策の推進体制



りました。また、長期間に及ぶ外出自粛により高齢者のフレイルが進行するなど、あらゆる場面で社会全体が大きな影響を受けています。改めて今回の新型コロナウイルス感染症の日本国内へのまん延について振り返りますと、当たり前のことではあります。予防の大切さ、国民一人ひとりの理解の促進と行動変容が感染症対策にとって大変重要な要素であることが明らかになったのではないかと思います。

県としては、県民の皆様に対し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けての引き続きの御協力と、ワクチン接種が一定程度行き渡るまでの間は、マスクの着用など基本的な感染防止対策が必要であることをできる限りわかりやすい形でお伝えしてまいります。

「けんこう静岡」の読者の皆様におかれましても、様々な場面でも、感染予防の大切さと感染症対策に向けた一人ひとりの行動が新型コロナウイルス感染症の蔓延を防止する大きな力になることをお伝えいただければ幸いです。引き続き御支援、御協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

年一回は健康チェックを！

健康はあなたの財産です
すこやかな明日のために

人間ドック
脳ドック ものわすれドック

総合健診センター ヘルスポート
〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8
TEL 054-636-6460
FAX 054-636-6465
0120-39-6460